



「あきらめない」

「てっぺいする」

「つながる」

できるを重ねる 【全ての子どもをあきらめない】

- ① 見通しのある授業
 - ・ めあて⇒まとめ⇒めあて（ストーリー性のある授業）
 - ・ 到達目標と方法を示す（どの山に、どのように登るか）
 - ・ 山場がある授業（一つを考える）
- ② できる（習得）と考える（探究）を分ける
 - ・ できるもの⇒持久走（例）・計算・漢字・読み・書きなど
 - ・ 考えるもの⇒感想・予想・まとめ・活用・振り返り
 - ・ 時間が足りない⇒加減法⇒重ねて時間を作る（重点化）
→※教室に掲示する
- ③ できる（習得）ために
 - ・ 全ての子どもができるしかけを
⇒ 恥をクリア⇒場作り、暇与えず（残す・立たせる）、小集団で
⇒ 電卓使ってもその学年を乗り越える（同じ目標を違う方法で）
⇒ 少しの問題をチェックテスト⇒できた⇒忘れる
⇒ 少し変えた問題をチェックテスト⇒できた⇒忘れる前に補充
⇒ できたを重ねる⇒見える化、振り返りシート、シールを重ねる
※計算ドリル⇒サポートシステム
- ④ 考える（探究）ために
 - ・ 全ての子どもが書くしかけを
⇒ 考えるもとと比べて書く⇒〇〇と同じで、違って、似ていて
⇒ キーワードで書く、速く書く練習、話型の活用、結論から
 - ・ 全ての子どもが話すしかけを
⇒ 慣れる；簡単な問いをたくさんに、列で指名、同じです×、再指名
⇒ 話して座る、小集団で、ボード使って短く話す、結論から
- ⑤ 楽しいを重ねる
 - ・ できる楽しさ（分かる▲できる〇もっと知りたい◎）
 - ・ 学級の雰囲気（誰でも、いつでも入れる）、笑顔、元気、徹底

健康・安全教育の充実

- ・ 8：35までに健康観察、8：40までに居所把握。
- ・ 怪我は原因究明し、保護者へ当日必ず連絡する。（連絡帳は×）
- ・ 怪我の病院行、病気の帰宅は管理職に必ず相談を。
- ・ 不登校、無断欠席には家庭訪問。教室にあげるが基本
- ・ 安全管理（月一回）、防災訓練（学期一回）

木屋瀬プライド 【上級生が手本を示し作る学校】

- ① 上級生が作る学校
 - ・ 先輩から何を学ぶのか、後輩に何を学ばせるのか
 - ・ あいさつ、掃除、そろえる（靴・傘・雑巾・道具・ルール）
 - ・ 人のために役立つ自分
- ② あいさつ（木屋瀬中学校区の目標～あいさつ日本一）
 - ・ 「おかめ」のあいさつ（大きな声で、体を起こして、目を見て）
 - ・ いつ・どこで・どのように（いつでも・廊下や外で・立ち止まって）
 - ・ 教師も保護者やお世話になった方に（送るとき・玄関で・出るまで）
 - ・ 教師や上級生が手本を示す。すべての子どもに応答する
- ③ そうじ・そろえる
 - ・ 掃除の意味と仕方を教える。（掃き方・拭き方・順序・割当て方）
 - ・ 奉仕に対して、認められる場、感謝される場を設けたい
- ④ 対人スキルアップ（仲間を育てる言葉の力）
 - ：どうぞ、ありがとう、すごい、やるね、助かる、大丈夫？
 - ×：うざい、きもい、むかつく、死ぬ、チビ、ばか、デブ
 - ・ 月に1回のプロダムや朝や帰りの会、主題研究などの中で取組む
- ⑤ 木屋瀬中学校区授業5則
 - ① チャイムで始め、チャイムで終わる
 - ② 礼に始まり礼に終わる（先言後礼）
 - ③ 自分で行う準備と片付け
 - ④ 机をそろえ、姿勢を正しくする
 - ⑤ 相手を見て最後まで話を聞く
- ⑥ 木屋瀬小学校みんなのルールの徹底
 - ・ 4月全て子どもといっしょに木屋瀬ルールを確認する
 - ・ ポイントを決めて徹底する→名札、帰宅時間、持ち物等（褒めて育てる）

教師の働き方改革

- ・ 教科担任制の導入⇒学級を超えての指導が当たり前
- ・ 学校行事の見直し；持久走大会導入と行事運営方法の精選
- ・ 勤務時間入力確実に、土・日は報告
- ・ 学年定時退校日、主任が帰る努力を
- ・ 空いた時間で教材研究、研究会やサークルへの参加

つながる 【あらゆる力を子どものために】

- ① 子どもと
 - ・ 背景を理解して、共感的な指導に努める
 - ・ どの子にも平等、公平な指導「ならぬことは、ならぬ」毅然とする
 - ・ 事実確認を確実にすること、休み時間や放課後の活用（授業時間の確保）
 - ・ 体罰・暴言の禁止→懲戒の理解
- ② 保護者と
 - ・ 月1回の「生活がんばりカード」で生活改善と保護者との連携
 - ・ 褒める連絡に努め、家庭状況も理解して話をする
 - ・ 怪我、持物紛失は当日の事実掌握・連絡
- ③ 地域と
 - ・ ボランティア（パトロール隊）と子どもをつなぐ
 - ・ ふるさととつながる⇒木屋瀬宿場町の歴史と伝統文化の継承
 - ・ 科学フェスティバル at 木屋瀬宿 7月19日～21日
- ④ 管理職、教職員と
 - ・ 報告、連絡、相談の徹底（知らないことには対応できない）
 - ・ 綱紀粛正；交通事故、飲酒運転、公金取扱、情報管理、セハラ・パワハラ
 - ・ トラブル発生⇒正確な事実確認・管理職連絡・チームで対応
- ⑤ 学校外と
 - ・ 電話、外来者対応⇒明るく元気に（電話対応18時まで）
 - ・ 校内で知らない人を見かけたら必ずあいさつをして情報を得る
- ⑥ 保・幼、中と
 - ・ 木屋瀬中学校区小中一環連携教育の推進
 - ・ 人権教育の推進（南同連）
- ⑦ 各種サークル、市教委、文科省等と
 - ・ よい授業や新アクションプラン、新しい施策等を積極的に取り入れる

食育の推進

- ・ 食後の歯磨き、手洗い習慣化、もう一口運動のススメ。
- ・ 給食時間（12：20～13：05）13：20までに終わる
- ・ アレルギー対応おかわり禁止、食中毒、異物混入の防止（引率）
- ・ 調理や火気を使うときには管理職へ事前連絡